



# 西小う子だよい

## 【校訓】 直く 正しく 美しく

**第11号**  
令和8年1月20日発行  
たつの市立揖西西小学校  
たつの市揖西町住吉142  
Tel 0791-66-0021  
Fax 0791-66-2613  
**発行責任者 校長 上田 一輝**

三学期は登校日数が五十日余りと非常に短い期間ですが、私たちは「仕上げ」と「準備」という二つの軸を大切に指導しています。

「〇学期」の過ごし方によって、四月に咲く花の色や大きさは変わります。子どもたちが「自分はこれだけ頑張ったんだ」という自信を持つて進級・卒業を迎えるよう、職員一同、一日一日を大切に寄り添っています。

教育の成果は、学校・家庭・地域の三者が同じ方向を向き、子どもたちを励まし続けることで最大化されます。ご家庭におかれましても、お子様が「〇学期」としてどのような目標を立てたのか、ぜひ耳を傾けていただければ幸いです。

本年も、本校の教育活動への変わらぬご理解とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。新しい一年が、皆様にとって希望に満ちた、実り多き年となりますことを祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

保護者の皆様、地域の皆様、あけましておめでとうございます。令和八年の輝かしい新春をお健やかにお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

冬休み中、静まり返っていた校舎に、子どもたちの元気な声と笑顔が戻ってまいりました。冷え込みの厳しい朝のスタートとなりましたが、登校してくる子どもたちの真っすぐな眼差しからは、新しい年にに対する期待と決意が伝わってきます。大きな事故やケガもなく、無事に三学期をスタートできましたことを、まずは厚く御礼申し上げます。

私は、二学期終業式において、「子どもたちに『三学期は、次の学年の『〇学期』である』」という話をしました。

四月になつて新しい教室に入り、新しい教科書をしてからスタートを切るのではなく、この一月からすでに「一学年上の自分」をイメージして過ごごそく、という提案です。

「〇学期」という言葉を胸に冬休みを過ごした子どもたちは、今、どのような決意で教室に座っているでしょうか。三学期は、この意識を「具体的な行動へと移していく時

# 「〇学期」の始まり

## 新春カルタ大会

1月10日(土)に、新春カルタ大会を開催しました。読み手の声が響くまでの心地よい緊張感と、一瞬の静寂。上の句が読まれた瞬間にパシッと札を弾く威勢のよい音が、会場に響き渡りました。

カルタは、単なる遊びではなく、集中力と瞬発力、そして最後まで諦めない粘り強さを養う素晴らしい伝統文化です。学年を問わず、真剣な眼差しで札を見つめ、互いの健闘を称え合う子どもたちの姿に、新しい年の力強いエネルギーを感じました。百人一首を通して育んだ、言葉の響きを慈しむ心をこれからも大切にしてほしいと願っています。

### ＜茶道体験（6年生）＞

1月16日(金)に、新春の恒例行事、6年生による「茶道体験」を行いました。地域の茶道講師の方々から、お辞儀の仕方や茶菓子・お茶のいただき方など、一つ一つの所作に込められた「相手を思いやる心」を学びました。

初めは慣れない正座に緊張気味の子どもたちでしたが、静寂の中で自らとお茶に向き合う時間は、卒業を控えた子どもたちにとって自分自身を見つめ直す貴重なひとときとなりました。

伝統文化の奥深さを肌で感じ、凛とした表情を見せた六年生。その姿に、最高学年としての頼もしさが重なって見えました。



<避難訓練「1.17を忘れない」>

1月17日、阪神・淡路大震災から31年を迎える。本校ではこの日に合わせ、1月16日(金)に地震想定の避難訓練を行いました。「忘れない」ことは、最大の防災です。

訓練では、当時の教訓を語り継ぐとともに、いつどこで起きるか分からない災害に対し、「自分の命は自分で守る」判断力を養う大きさを伝えました。静寂の中、真剣に取り組む子どもたちの姿からは、命の尊さを刻もうとする意志が感じられました。ご家庭でもぜひ、家具の固定や避難場所の確認など、改めて防災について話し合う機会にしてください。



<表彰おめでとう>

## 第44回新春カルタ大会

低学年の部 優勝  
準優勝  
がんばって賞

1年  
2年  
1年  
1年  
2年

高学年の部

優勝  
準優勝  
がんばったで賞



#### **<PTAリサイクルデー・健康の森整備（奉仕作業）>**

1月18日(日)には早朝より、PTA リサイクルデーおよび健康の森整備(奉仕作業)にご協力いただき、誠にありがとうございました。

健康の森整備(奉仕作業)のおかげで、校内が隅々まで清められ、3学期を清々しい環境でスタートすることができました。子どもたちの学びを支えてくださる皆様の「お力添え」に、職員一同、心より感謝申し上げます。

